

笠松小学校 ことば まなび

令和3年4月

いよいよ通級指導教室での指導が始まります。通級指導教室では、興味・関心があるものを通して、得意なことを伸ばしながら、苦手な事にも取り組めるように、お子さんや保護者の皆さんと話し合いながら支援していきます。取り組みの中で「こんなことができるようになりたい。やってみたい」という気持ちを大事にし、「できた！分かった！楽しい！」という充実感・満足感を感じられるようにしていきたいと思ひます。今年もたくさんの笑顔が見られる通級指導教室にしたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。



担当紹介

まなび担当 小島 嘉門(こじま よしかど)

読みにくい名前なので、仲間から「かもん」、「かもん」先生と言われることがよくあります。壊れた物や調子の悪いものを直して再び動き、使えるようになることを楽しむことが多いです。家で使っているデスクトップパソコンは、部品をいろいろ交換しているうちに、本体ケースだけ残っていますが、16年使っています。



まなび担当 伊藤 由起子

スポーツ全般を見るのが大好きです。特にフィギュアスケートが好きです。また、野菜や花を育てること、お花を生けることも好きです。とれたての野菜を調理して、おいしくできたときはとても幸せな気持ちになります。最近ではペーパークラフトでバックを作ることにハマっています。今年からまなびを担当します。1年間よろしくお願ひします。

ことば担当 白木 摩里子

おうち時間が長いので、YouTubeを参考に運動したり、カフェご飯を作ったりしています。猫が好きで、モフモフのお腹に顔をうずめて癒されています。1年間よろしくお願ひします。



<在籍学級の先生へのお願ひ>

① 連絡ファイルについて

通級指導教室用のファイルを回覧します。これは、通級指導教室、在籍学級、家庭、それぞれの子ども達の様子を記入して回していくものです。それぞれの場で子ども達が何をどのように頑張っているかなどを紙面で交流していくことで、子どもへの理解を深めることができるとよいと思ひます。ご理解ご協力をお願ひします。



② 通級指導教室への送り出し・迎え入れについて

子ども達の中には、通級するためにクラスの仲間より遅れて登校したり、早く下校したりすることを不安に思っている子もいます。迎え入れ・送り出し、他の児童生徒への説明の仕方にご配慮いただけるとありがたいです。クラスの仲間の「いってらっしゃい、がんばってね。お帰りなさい」など、温かい言葉がかけがあると安心して元気に通級することができます。また、子ども達の中には、通級していることを周りに知られたくないと思っている子もいます。担任の先生、お家の方、本人と相談の上、よいかかわり方を工夫していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。